

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日本共産党

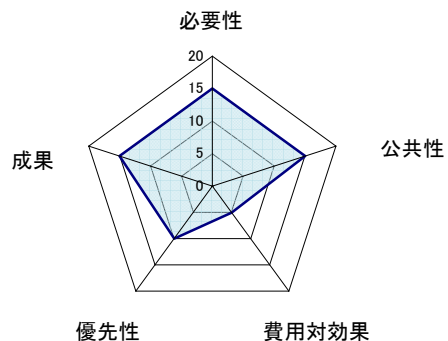
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	「花火大会」の開催とその経済効果、文化的効果などについて市民の合意が存在していれば、その成功のために市が補助金を出すのは当然。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	補助金というかたちで一定の費用を負担できるのは多摩市しかなく、それが「設営」「警備」といった土台部分に使われている。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 5	一定額の補助金を負担することで成功のための基本的な部分を支えている点で効果は検証されている。しかし、2008年度は、天候不順で中止になり、はっきり測定できない。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	経済観光課の基本的な役割は、地域経済の活性化にあり、花火大会への補助金支出が、中小業者支援や創業支援に比べ、優先性が高いとは言えない。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 15	補助金を出すことにより、設営や警備の点で安定した運営ができており、成果は上がっている。しかし、花火大会そのものの成果は測定が困難。一定の指標が必要。

## 2 全体評価（事前評価）

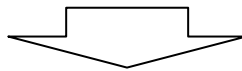
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
花火大会への補助金支出は「必要性」「公共性」はきわめて高い。補助金支出が、花火大会の安定した運営を保障している点でも「費用対効果」も「成果」もある程度ある。しかし、花火大会開催そのものへの市民合意をつくること、天候によりしばしば中止を余儀なくされること、実行委員会方式によって、市が事務局として過大な負担を負うこと、検討すべき課題は多い。



第1次評価レーダーチャート

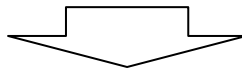
## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
4	5 きわめて良好である	80点以上	花火大会を多くの市民が楽しみにしている点や経済効果を考えると、この成功のために補助金支出がかなめになっていることで評価はたいへん高い。しかし、担当課の過度な人的配置は地域経済の活性化という本来の任務を阻害することにもなりかねない側面も持っている。
	4 適正である	60～79点	
	3 おおむね適正である	40～59点	
	2 問題がある	20～39点	
	1 不適正である	19点以下	
		60	



#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)

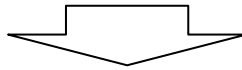
1名の委員より質疑があり、①天候不順で中止になった年度の「経済効果」をどう見るか？ ②花火大会そのものについて、市民アンケートなどを実施して市民合意を確認する必要性、③市の担当部署が花火大会実行委員会の事務局として過度な負担を強いられ、それが担当部署の本来の役割である地域経済の活性化、雇用問題の改善などを阻害しているのではないか？などの指摘があった。①については、市民同士の横のつながりができた、②については提案として受け止める、③については、適正な人員配置を検討する、などの答弁があった。



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

①天候不順で中止になる年度もふくめ、その「経済効果」を検証できる体制を整えること、②花火大会そのものについて、市民合意をかちとるための市民アンケートなどを実施すること、③前項の市民合意を前提に、市の担当部署が花火大会実行委員会の事務局として過度な負担を強いられることで、担当部署の本来の役割である地域経済の活性化、雇用問題の改善などを阻害されないよう、適正な人員配置を検討すること。



#### 6 第2次評価(修正・今後の方向性)

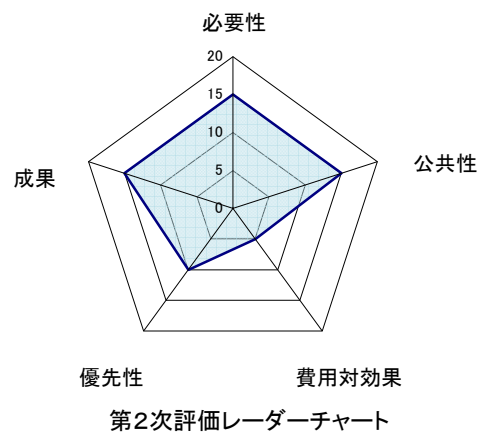
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
4	60	15	15	5	10	15	1次評価と同じ。

#### (2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

補足・修正ともなし。花火大会への補助金支出は「必要性」「公共性」はきわめて高い。補助金支出が、花火大会の安定した運営を保障している点でも「費用対効果」も「成果」もある程度ある。しかし、花火大会開催そのものへの市民合意をつくること、天候によりしばしば中止を余儀なくされること、実行委員会方式によって、市が事務局として過大な負担を負うこと、検討すべき課題は多い。



#### (3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
4	5 拡充する	花火大会を多くの市民が楽しみにしている点や経済効果を考えると、この成功のために補助金支出がかなめになっていることで評価はたいへん高い。しかし、担当課の過度な人的配置は地域経済の活性化という本来の任務を阻害することにもなりかねない側面をもっている。評価点は「現状のまま継続する」だが、「5」で述べた改善方向を検討することが必要。
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

#### ※特記事項(200字以内)

とくになし。

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 公明党

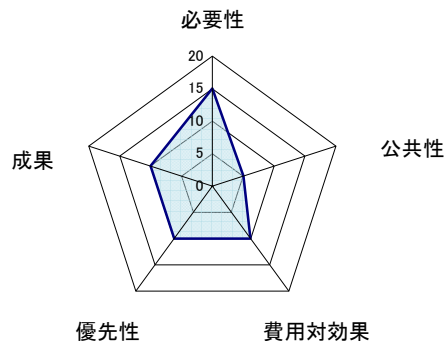
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ <b>15</b>	夏の桜ヶ丘での花火は市民に定着している。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ <b>5</b>	商工会議所を中心に地域の実行委員会形式で行うことでよい。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ <b>10</b>	雨による中止で評価できない。
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ <b>10</b>	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ <b>10</b>	雨による中止で評価できない。

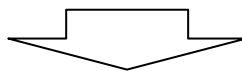
## 2 全体評価（事前評価）

全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
市民が望んでいる花火大会は今後も必要。今回は雨により中止になったが、市民からの賛助金をどのように求めていくか課題である。実行委員会方式で継続すべき。

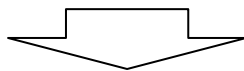


## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
<b>3</b>	5 きわめて良好である 80点以上	<b>50</b>	雨による中止で評価できない。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

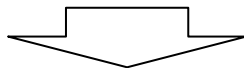


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



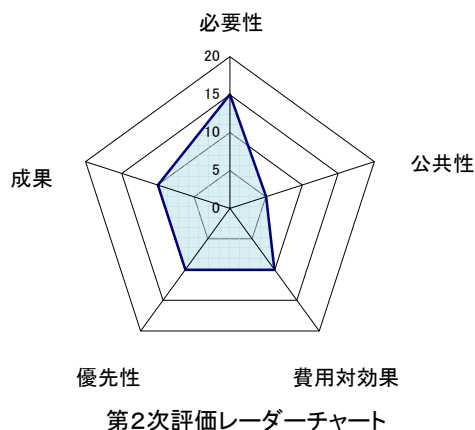
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	15	5	10	10	10	

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
4	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	桜ヶ丘駅周辺の夏の大切なイベントであり、継続が妥当、今後は事業資金の援助は市としては一定程度必要である。

※特記事項(200字以内)

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 多摩市議会自由民主党

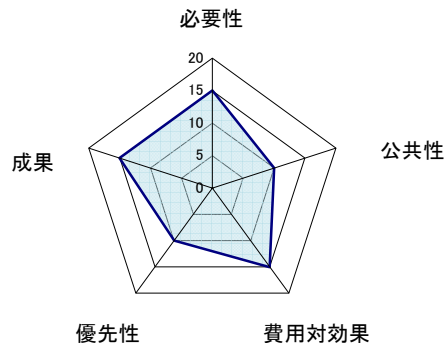
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	市民の楽しみでもあることは、毎年の大勢の見物客が証明している。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	本来ならば、市の補助金を廃止することが理想ではないだろうか。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 15	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	一定の寄付金は結構だが、市から多額の補助金ありきの花火大会という印象があってはならないと思う。
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 15	

## 2 全体評価（事前評価）

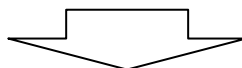
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
花火大会開催日は、雨の確立が高い日という統計がある。検討を促したい。



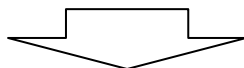
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
4	5 きわめて良好である 80点以上	65	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

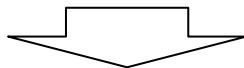


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



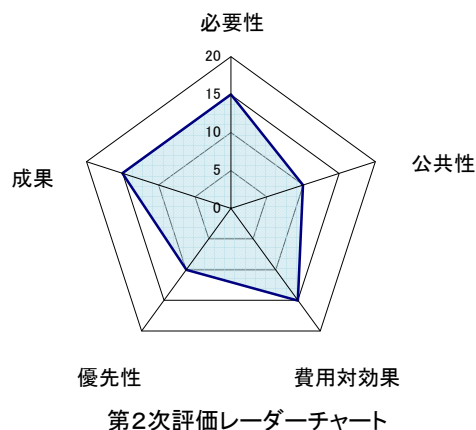
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
4	65	15	10	15	10	15	

#### (2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



#### (3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	補助金のあり方や運営方法のあり方にいたるまで、課題は山積している。また、実行委員会側との距離感も気にかかる。もっと市民の議論を幅広く募るべきではないだろうか。

※特記事項(200字以内)

夏の風物詩としての市民の楽しみの実現と、財源のあり方の議論は今後も慎重に議論しなければならない課題であろう。

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 改革ゆいの会

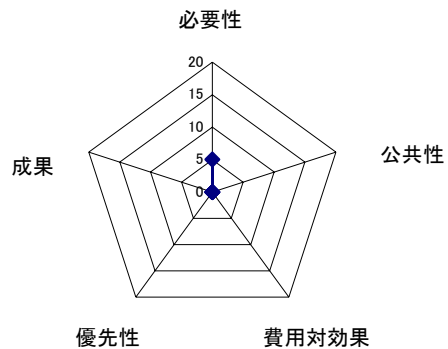
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	5	にぎわいを生むことにおいては必要。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	0	商工会議所が中心に事業展開するのが望ましい。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	0	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	0	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	0	

## 2 全体評価（事前評価）

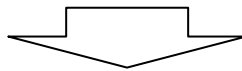
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
更に娯楽性を高めることも必要ではないか。



第1次評価レーダーチャート

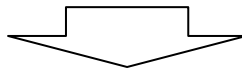
## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
1	5 きわめて良好である 80点以上	5	総合的に判断した。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



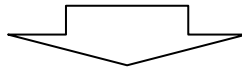
#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)

[Blank area for confirmation items]



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)  
全国的にも、昨今の景気低迷から花火大会中止のケースは多い。



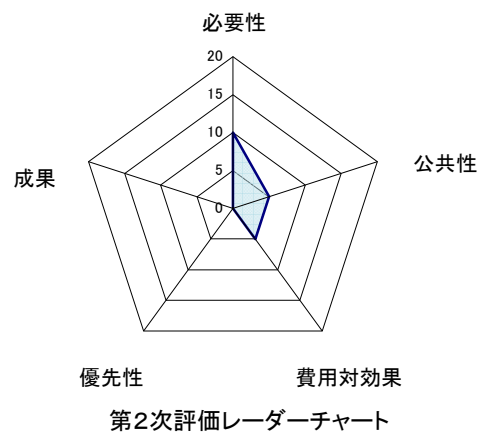
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	20	10	5	5	0	0	[Blank area for overall evaluation]

#### (2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)  
地元商店街を活性化するような方策も創出すべきである。



#### (3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	再度、総合的に判断した。

※特記事項(200字以内)

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名：生活者ネット・無所属の会

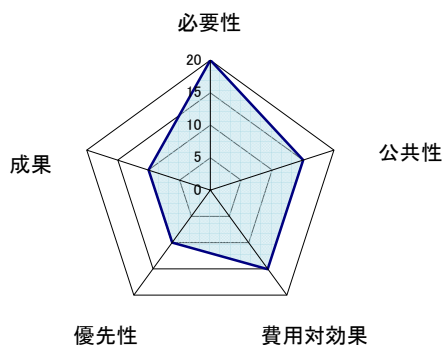
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○     20	
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○     15	
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○     15	
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○     10	
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○     10	

## 2 全体評価（事前評価）

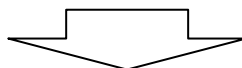
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
花火大会は真夏の風物詩であり集客効果も高く活性化のためには必要な事業であると考え。観客の安全を確保することが市の責任でありそのためには一定の補助をしていく必要がある。



第1次評価レーダーチャート

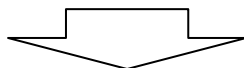
## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
4	5 きわめて良好である 80点以上	70	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



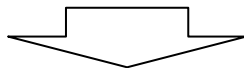
#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)

[Blank area for confirmation items]



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



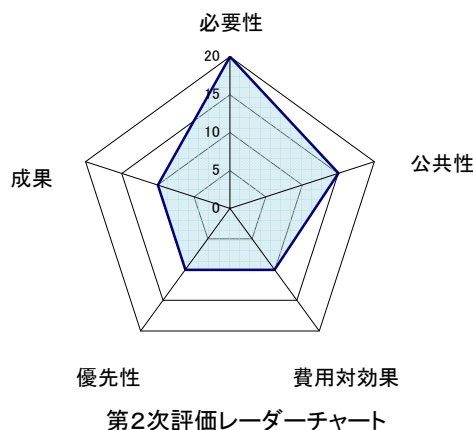
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
4	65	20	15	10	10	10	例年20万人以上の来場者があり、大きな経済的効果がみこまれる。地域住民や事業所などの横の連携がとれたことは地域活性化にもつながる。

#### (2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



#### (3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
4	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	実行委員会形式を取り入れてから5年目の事業。夏の風物詩として市民が楽しみにしているものでもあり、また経済効果の面からも継続して行う事業であると考え。今後は安全面での市の補助は継続しつつもより多くの協賛金がえられるよう実行委員会側の努力も必要と考える。

※特記事項(200字以内)  
今後は聖蹟桜ヶ丘駅だけではなく、市内各駅に募金箱を設置し多摩市全体の花火大会としてみりあげるべき。

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 民主党TAMA

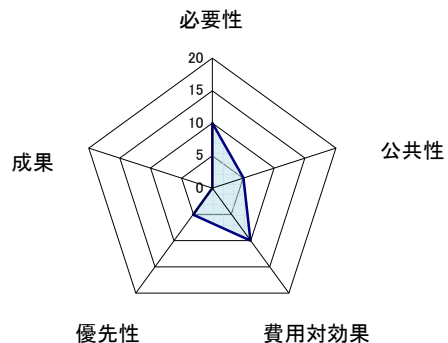
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価 (事前評価)

評価項目	評価基準 (該当右欄に○)	評価点	評価コメント (100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	市民が夏の風物詩として楽しみにしているという事実はある。
(2)公共性 (市が行わなければならぬか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点) ○	5	市が積極的に関わって実施をしなければならぬ性格の事業ではなく、商工会議所などと協力しながら盛り上げるべき事業である。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ○ ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	10	協賛金などをもっと集めることができれば、市の負担は減る。これこそ税金ではなく、実施できることが望ましい。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点) ○	5	行政が直接の実施主体になるべき性格を持つ事業ではない。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点) ○	0	雨天中止なので当該年度は成果はないと判断する。

## 2 全体評価 (事前評価)

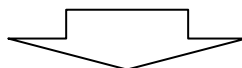
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
花火大会はもともと商工会議所が中心に実施していた事業である。そこを実行委員会方式にしてきた経緯と理由を再検証すべき。多摩市の観光事業として位置づけ、集客イベントとするのであれば、それをどう育て、今後の地域の活性化につなげていけるのが課題である。



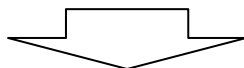
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価 (事前評価)

評価	評価基準	合計評価点	判定理由 (150字以内)
2	5 きわめて良好である 80点以上	30	本事業の位置づけを改めて見直す必要がある。事業の魅力が向上すれば、それだけ協賛金も多く集まると考えられる。観光事業としての再編を視野に入れることが可能である。
	4 適正である 60~79点		
	3 おおむね適正である 40~59点		
	2 問題がある 20~39点		
	1 不適正である 19点以下		

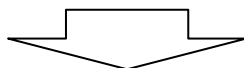


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



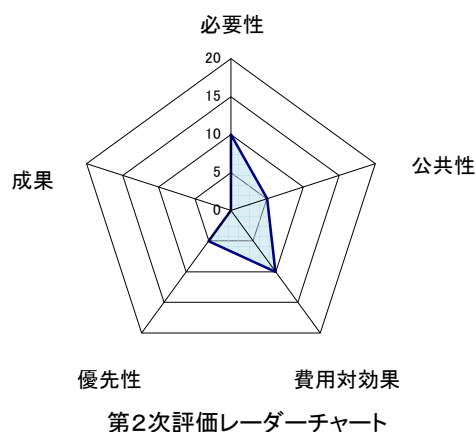
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	30	10	5	10	5	0	

#### (2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



#### (3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
2	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	昨年度については評価できないものと判断する。花火大会の実施の必要性和補助金の必要性とは分けて考える視点が必要である。

※特記事項(200字以内)

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： あおぞら

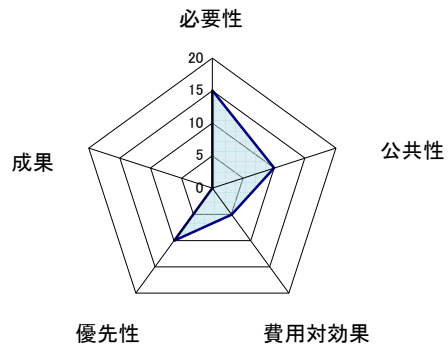
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	地域の活性化のためには、必要である。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	行政の関与を少なくして実行委員会を充実させ、実施すべきである。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 5	事業が中止されたため、効果については評価が難しい。
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	市民同士のふれ合いの場となり、夏の風物詩として優先度は高い。
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 0	事業が中止されたため、成果については、評価できない。

## 2 全体評価（事前評価）

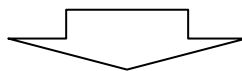
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
花火大会の必要性と優先性は、する。



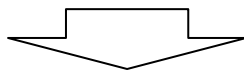
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
3	5 きわめて良好である 80点以上	40	事業実施していないため、費用対効果と成果については、明確な評価は難しい。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

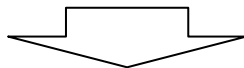


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



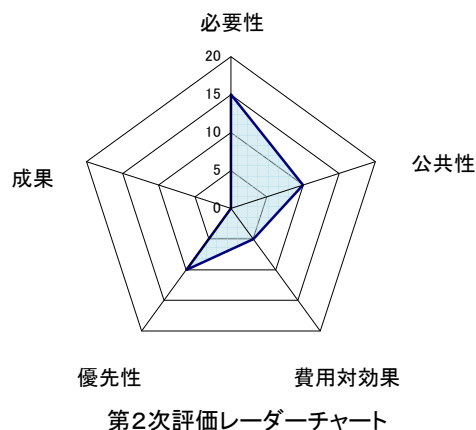
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	40	15	10	5	10	0	

#### (2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



#### (3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する	
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日月会

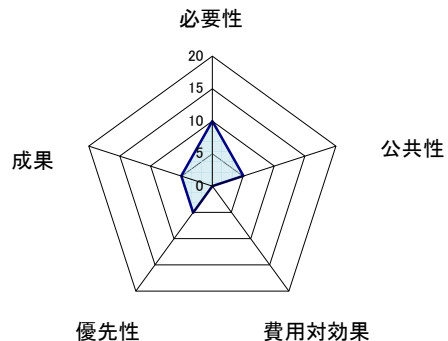
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
11	商工費	せいせき多摩川花火大会補助事業	862

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ○ ⑤公共性がない(0点)	5	商工会議所に任せるべき
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点) ○	0	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ○ ⑤優先性がない(0点)	5	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	

## 2 全体評価（事前評価）

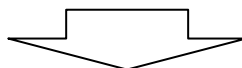
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
実施主体が不明確である。



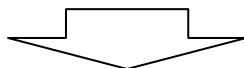
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
2	5 きわめて良好である 80点以上	25	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

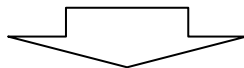


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



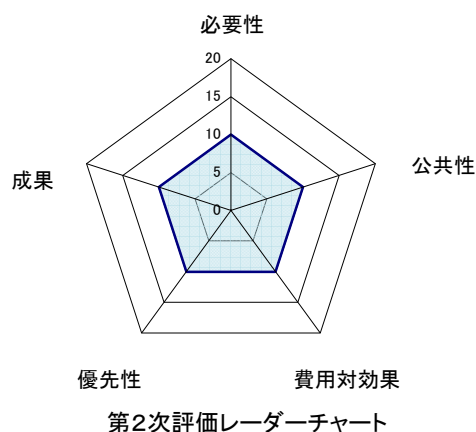
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	10	10	10	10	10	花火大会の実施主体の見直しが必要。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	花火大会の実施主体は商工会議所であり、現在の実行委員会方式の見直しが必要であり、商工会議所と地域の実行委員会形式に戻すべきである。

※特記事項(200字以内)